

平成 29 年度 富田林市総合教育会議 会議録

◎ 開催日時 平成 29 年 11 月 30 日（木）午後 4 時 00 分～5 時 15 分

◎ 場 所 富田林市役所 庁議室

◎ 出席者

| 市長 | 教育長 | 教育長 職務代理者 | 教育委員 | 教育委員 | 教育委員 |
|-------|-------|--------------|------|-------|-------|
| 多田 利喜 | 芝本 哲也 | 阪井 千鶴子 | 仲野 務 | 山元 直美 | 勝山 健一 |

◎ 事務局

| | | | |
|---------------------------------|---------------|---------------|-------------------------------|
| 松田 市長公室長 | 嘉田 教育総務部長 | 山本 生涯学習部長 | 植野 教育総務部付 部長兼 教育指導室長 |
| 古村 教育総務部次長 代理兼教育指導 室次長 | 西田 生涯学習部次長 | 福富 生涯学習課参事 | 山本 教育総務課長 |
| (書記)小島 教育総務課長代理 | | | |

平成 29 年度 富田林市総合教育会議 会議録

平成 29 年 11 月 30(木)

開会：午後 4 時 00 分

閉会：午後 5 時 10 分

嘉田教育総務部長

ただ今から、平成 29 年度 富田林市総合教育会議を開催させていただきます。

本日は、公私とも何かとご多用のところ、総合教育会議にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。初めに、本日の総合教育会議につきましては、非公開とする案件がございますので、公開とさせていただきます。なお、本日は、傍聴者がございますので、会議を進めてまいります。

それでは、本日、配布しております資料のご確認をお願いいたします。まず、会議次第、資料 1「富田林市立中学校空調設備整備後の夏季休業の短縮について」、資料 2「平成 29 年度富田林市きらめき創造館運営事業計画」、本日の出席者の配席表です。早速ですが、次第に沿って会議を進めたいと思います。

本日の会議次第の 2、多田市長より、ご挨拶をお願いいたします。

多田市長

《市長あいさつ》

嘉田教育総務部長

ありがとうございました。続きまして、次第の 3、芝本教育長から、ご挨拶をお願いします。

芝本教育長

《教育長あいさつ》

嘉田教育総務部長

ありがとうございました。続きまして、次第の 4、本日の案件に進みたいと思います。まず、案件 (1) 富田林市立中学校空調設備整備後の夏季休業日の短縮について、事務局から説明をお願いします。

山本教育総務課長

それでは、富田林市立中学校空調設備整備後の夏季休業日の短縮について、ご説明いたします。資料 1 をご覧ください。まず、背景としましては、平成 33 年度に次期学習指導要領の全面実施が控えており、教育の質の向上をより図ることができるよう、教育課程全体の見直しが求められているなか、現状としましては、授業時数の確保は大変厳しく、インフルエンザ等感染症の流行による学級閉鎖や台風等の休校による授業時数の欠時に必ずしも余裕を持って対応できる状況となっております。本市では、計画的に進めております中学校全校の普通教室へのエアコン設置について、平成 30 年度には完了する予定であり、次期学習指導要領の全面実施も見据え、夏季休業日の在り方について検討していく必要があると考えております。学校における休業日に関しては、学校教育法施行令第 29 条で定められ、市町村の設置する学校にあっては、当該市町村の教育委員会が定めることとなっております。現在、本市の夏季休業日は、7 月 21 日から 8 月 31 日までです。次に、中学校の年間標準授業時数は、各学年とも 1,015 時間で、次期学習指導要領が全面実施される平成 33 年度以降についても同授業時数となっております。大阪府内において、平成 28 年度末現在で普通教室へ 100%、エアコンを設置している市町村の夏季休業日について調査したところ、ほとんどの市町村が短縮を実施しており、寝屋川市が 10 日間もの短縮を実施しております。一番多いのが、8 月 24 日までの 1 週間の短縮となっている状況でございます。次に、夏季休業日を短縮することによるメリット・デメリットですが、メリットとしては、「年

間を通じ、余裕を持った教育課程の編成が可能となり、生徒一人一人へのきめ細かな教育につながる」、「インフルエンザ等感染症の流行による学級閉鎖や台風等の休校による授業時数の欠時に対応することが可能となる」、「各学校における授業時数の確保に向けた行事の見直しや精選が、これ以上難しいなか、休業日短縮は効果が大きく学力向上も期待できる」ことが考えられます。また、デメリットとしましては、「1週間以上短縮すると、夏の教員研修が過密になりすぎ夏季特休等の確保が難しくなる」、「中学校の部活動における8月後半の試合日程との調整が必要である」ことが考えられます。最後に、夏季休業日を8月25日、26日、27日までとした場合の増加する授業日数と時間数について、表のとおりに記載させていただきました。今後、夏季休業日の在り方について、検討していくため、委員の皆様のご意見を伺いたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。簡単ではございますが、以上で、ご説明とさせていただきます。

嘉田教育総務部長

ありがとうございます。今の事務局の説明に対して、何かご意見、ご質問はございませんか。

多田市長

大阪府内の他市の状況を拝見すると、本市はエアコンの設置が遅れていると思われませんが、本市は、子どもたちが一日の大半を過ごす生活・学習の場であり、非常災害時には地域住民の避難所となる教育施設の耐震化工事を最優先事業として進めていたことによるもので、本市では幼稚園も含めて学校園の耐震化工事は完了しています。耐震化を完了していない自治体もあることを補足説明させていただきます。

嘉田教育総務部長

ありがとうございます。

芝本教育長

資料を拝見すると、近隣市では8月26日、27日までを夏季休業日としているところが多いように思いますが、体育大会などが関係しているのですか。

植野教育指導室長

南河内は他の地区と違い、8月後半にクラブ活動の地区大会を開催していることが影響していると考えられます。

阪井教育長職務代理者

中学校の年間標準授業時数は、各学年ともに1,015時間となっていますが、3年生は卒業式もあります。1・2年生と同じ時間帯に授業をして、授業時数は確保できているのでしょうか。

植野教育指導室長

確保しています。

阪井教育長職務代理者

その場合、他の学年とは違って、どのように授業時数を確保していますか。

植野教育指導室長

すべての学年で1,015時間を超える年間授業時数は年度当初に確保していますが、インフルエンザ等感染症による学級閉鎖や台風等の休校などで、授業時数の確保が厳しくなり、補習事業として新たに授業時数を確保する場合もございます。

阪井教育長職務代理者

夏休み期間を短縮する場合、半日授業ではなく、給食のある1日授業を予定されるのでしょうか。

植野教育指導室長

今後の検討課題となります。

阪井教育長職務代理者

資料を拝見すると、1日の6時間で計算されていますが。

植野教育指導室長

あくまで試算であり確定ではございません。半日授業も検討の一つとなります。

阪井教育長職務代理者

夏休み期間を短縮する場合、全学年を一緒に短縮する必要はありますか。さきほど、南河内地区大会の話がありましたが、3年生は8月後半の南河内地区大会に参加されているのでしょうか。

植野教育指導室長 多くのクラブは、8月前半の大会で卒業されると伺っております。

阪井教育長職務代理者 それであれば、3年生のみ夏季休業を短縮することはできますか。

植野教育指導室長 中学校のクラブ活動には教師が従事し、生徒へ指導しています。3年生のみ夏季休業を短縮した場合、教師は1・2年生のクラブ活動に従事できませんので、難しいと考えます。

山元教育委員 資料では、中学校のクラブ活動の試合日程について、8月17日から25日ぐらいに公式戦があるそうですが、これを7月後半に変更することはできないのでしょうか。

植野教育指導室長 7月後半は、府大会・近畿大会・全国大会が開催されますので難しい状況です。

勝山教育委員 中学校普通教室へのエアコン整備費を考えますと、2から3日の夏季休業日の短縮で良いのでしょうか。私立中学校では、もう少し夏季休業日を短縮されていると思いますが。

山元教育委員 中学校でのクラブ活動は、生徒と教師の信頼関係が授業でも生かされるとも聞いています。クラブ活動は、学校生活の中で授業とともに非常に大きな役割があると考えますが、クラブ活動の大切さについて、事務局はどのように考えていますか。

植野教育指導室長 クラブ活動によって確立された生徒と教師との信頼関係や、クラブ活動を一生懸命に取り組んでいる生徒の姿を見て、学習意欲向上など教育課程でも連携が図られ指導しやすくなるといったプラスの面は大きく、教育活動の一環としてクラブ活動は大切であると考えます。

山元教育委員 夏の暑さ対策として普通教室にエアコンが整備され、授業時間が新たに確保されることによって、教員の長時間労働など教員の働き方改革の一助となればと思います。

阪井教育長職務代理者 資料に記載のない近隣市は、普通教室へのエアコンが未設置だと思のですが、例えば、本市が夏休みの終わりを8月24日までとした場合、未設置の近隣市は本市に同調していただけるのでしょうか。それに伴い、8月下旬に開催していた南河内地区大会も日程変更していただけるのでしょうか。

仲野教育委員 南河内地区中学校体育連盟での年間行事計画や全国大会などとの大会日程の関係で、大幅な変更は難しいのではないのでしょうか。

植野教育指導室長 8月盆明けに南河内地区大会を開催する場合、盆期間の大会に向けて練習が必要となるので、教員の夏季休暇が確保できないといった新たな問題が生じます。

阪井教育長職務代理者 他の地区では、このような問題はありますか。

植野教育指導室長 南河内地区での問題になります。

阪井教育長職務代理者 南河内地区大会は、上位の成績をおさめた学校が、大阪府大会などへ勝ち進む大会ですか。

植野教育指導室長 違います。

阪井教育長職務代理者 南河内地区大会の開催はどのように決定されるのですか。

仲野教育委員 南河内地区中学校体育連盟の先生が中心となって開催しています。

阪井教育長職務代理者 南河内以外の地区でも同じような大会を開催しているのであれば、日程調整など参考にしてはと思います。それとは別になりますが、中学校3年生は、年間標準授業時数について、インフルエンザ等感染症による学級閉鎖や台風等の休校があった場合、授業時数の確保が他の学年に比べて厳しいと伺いましたが、例えば、歴史の授業で、時間の関係上、最後のほうは駆け足で授業したなど、授業時間の確保は大丈夫ですか。

植野教育指導室長 学校教育は高校入試と関係しますので適切に授業を行っておりますが、確実に授業を終えることができるよう教職員は厳しいタイムスケジュールで授業を実施しています。

阪井教育長職務代理者 そのような状況であれば、授業時間の新たな確保は望ましい状況ですね。

植野教育指導室長 そのとおりです。

仲野教育委員 1年間を52週とし、夏休み期間が6週間、春休み・冬休み期間が各2週間とすると単純計算で42週となり、祝日などを差引きすると年間で40週は子どもたちが学校に登校します。そのうち、文部科学省が示している1,015時間というのは、35週となりますので、5週間も余裕があると考えますが、各学校では、体育祭や文化祭、学習発表会や校外学習、卒業式や入学式など様々な学校行事がありますので、1,015時間の授業時間の確保は、やはり大変なことだと思います。

阪井教育長職務代理者 夏の暑さ対策として整備したエアコンとの兼ね合いで、夏季休業期間の短縮について検討していますが、例えば、春季休業期間の終わりを4月7日から4月5日へ、冬季休業期間の終わりを1月7日から1月5日に短縮することは可能ですか。

芝本教育長 堺市では冬季休業期間を1月5日までとしており、市町村の判断で短縮することは可能です。

勝山教育委員 中学校の普通教室へ整備したエアコンに暖房機能はありますか。

山本教育総務課長 ございます。

勝山教育委員 冬季のエアコンの使用は認めていますか。

山本教育総務課長 電気代等も勘案し、例年どおり大型ストーブの利用をお願いしています。

勝山教育委員 夏季のエアコンの使用について、どのように運用されていますか。

山本教育総務課長 富田林市立中学校エアコン運用ガイドラインによる使用をお願いしています。ガイドラインでは、原則、7月1日から9月30日までの期間で、教室内の気温が30℃を超えると見込まれる場合にエアコンを使用していただいています。

多田市長 中学校の年間標準授業時数について、次期学習指導要領では平成33年度以降も同授業時間数の1,015時間と伺いましたが、次期学習指導要領の審査会では、夏季休業期間の見直しについて、指針や指示はありますか。

植野教育指導室長 ございません。

多田市長 1年間を通して、1,015時間を確保するということですね。

植野教育指導室長 そのとおりです。

多田市長 夏季休業期間での短縮が難しいのであれば、冬季休業期間や春季休業期間などで、柔軟に対応すればという意見も出てくるかと思います。私は、夏休みは非常に重要な期間であると考えています。40日近く休みがあるということは、一般社会ではない事です。学校という特別な状況のなかで、生徒は普段学んでいること以外に貴重な体験をすることができる時間であり、先生方にとっても、通常業務ではできないことをするための良い期間であると思います。私は、可能な限り先生方にも、年間を通してゆっくり休める期間は必要だと考えます。最近、テレビのニュースで若い女性の先生が教師になりたいと意欲を持って就職したにもかかわらず、現実問題とのギャップでどうにもいなくなり、自殺をしたというケースもありました。そういった勤務が起こらないためにも一定期間の休みを確保するのは大事であると思います。エアコン設置

と夏季休業期間の短縮という考えでは無しに、教育現場をしっかりと見ていただき十分に配慮したうえで、方向性を見出していきたいと思えます。

阪井教育長職務代理者

冬休みはインフルエンザを発症するリスクが高いように思います。インフルエンザによる学級閉鎖の時期が冬休み前後に多いのであれば、冬休みの終わりを早めるのはリスクが高く、別の時期に短縮するほうが良いかと思えます。

芝本教育長

私は、春休みを短縮するのが一番難しいと考えます。春休みは教職員の人事異動の時期と重なるうえ、各学校では新年度の行事計画を検討する時期でもありますので、逆にもう少し時間があればと思うぐらいです。

山元教育委員

私が学校現場で勤務していた際の経験では、インフルエンザによる学級閉鎖は、卒業式前の2月や3月が多かった気がします。

阪井教育長職務代理者

12月23日は天皇誕生日で祝日ですが、御譲位された場合、祝日は変更されるのでしょうか。

植野教育指導室長

国民の祝日はあまり増やさない方向ではないかと聞いたような気がします。

阪井教育長職務代理者

そうすると12月23日は平日となり、別の日が祝日となるのでしょうか。

植野教育指導室長

その可能性はあるかと思えます。

阪井教育長職務代理者

皆様の意見を伺って、本当に難しい問題であると思えました。

芝本教育長

私もそう思います。子どもたちの学力向上を目指すことは重要であります、エアコンを設置したから学校における休業日を減らすというのは、論理的にどうかと思えます。

阪井教育長職務代理者

南河内地区大会の開催もありますので。

仲野教育委員

私も教育現場で勤務していた際、8月下旬は南河内地区大会が開催されるので、生徒はクラブ活動に励みますので大会自体は続けてほしいと思えます。ただ、開催時期が変更できれば、非常にありがたいと思えます。

阪井教育長職務代理者

開催時期を見直した際、無くなることはありますか。

芝本教育長

近隣市の夏季休業期間の短縮日数から推測すると、大会日程が数日前倒しされると思えます。他市でも大会を意識した短縮になっていると思えます。

嘉田教育総務部長

ありがとうございます。本日、皆様にいただいた意見を参考に、夏季休業日の短縮について検討していきたいと思えます。

多田市長

結論を出す期限はありますか。

嘉田教育総務部長

期限は設けておりません。

多田市長

先に夏季休業期間を短縮した近隣市の状況を参考にするのは一つの良い方法だと思います。

芝本教育長

夏の暑さ対策として普通教室にエアコンを設置したのであれば、学力向上として有効に活用してほしいという考え方をもちの市民は多いと思えます。

阪井教育長職務代理者

生徒が1年を通じてしっかりと勉強できるのであれば、授業時数を増やす方向が望ましいと思えます。

仲野教育委員

賛成です。

芝本教育長

授業時数を増やす方向で、一度検討していただければと思えます。

嘉田教育総務部長

ありがとうございます。本日、皆様にいただいた意見を参考に、事務局のほうで検討していきたいと思えます。

続きまして、次第の 4. 案件 (2) 富田林市きらめき創造館の運営状況等について、事務局から説明をお願いします。

それでは、富田林市きらめき創造館の運営状況等についてご説明いたします。今年 9 月にオープンしました「きらめき創造館」につきまして、コンセプトや施設運営、事業展開、現在の運営状況や利用実績などについて、報告させていただきます。

初めに、「きらめき創造館」のコンセプトについて、「富田林市きらめき創造館」には、大きく二つのコンセプトがございます。一点目は、次世代を担う「若者の育成拠点」としての位置づけであります。二点目は、生涯にわたって学び続けることができる「生涯学習の拠点施設の一つ」というものでございます。

一点目の「若者の育成拠点」に係る事業としましては、若者が主体的に学び成長できるプログラムを実施すること。また、若者が発表や交流事業を自ら企画・実践する場となるよう支援することで、若者同士だけでなく、地域との交流や多世代との交流を行い、新たな視野を広め、社会性を養う取り組みをすすめております。これらの活動を通して、若者・地域の方々、それぞれがともに学び育つことができ、また、若者においては地域に愛着と誇りを持ち、市の未来の担い手となるよう育成を図って参りたいと考えております。また、ロビースタッフという新たな手法を取り入れ、若者たちと日常的にコミュニケーションをとり、関わることによって、若者が安心して過ごせる環境・居場所づくりを進めて参ります。

二点目の「生涯学習施設の拠点の一つ」については、様々な世代の市民の皆さまが、生涯にわたって学び、育つことができるようなプログラムの提供や、市民の自主的な学習活動を支援してまいります。内容としましては、グローバル社会において、広く世界に活躍できる人材の育成や語学能力の向上など、青少年や市民の皆さまが興味関心を抱き、実践に役立つような講座等の展開を始め、様々な取り組みを通して本施設の活性化を図ってまいりたいと考えております。施設運営につきましては、特に施設利用の中心となる青少年の意見を広く取り入れ、きらめき創造館運営の参考にするため、一般公募のメンバーで構成した「青少年委員会」を平成 28 年 6 月に設置し、昨年度は 5 回開催し、利用方法の検討、利用の手引きの作成や施設の愛称である「トピック」の決定など、利用者の視点から熱心に議論を進めていただきました。今後もきらめき創造館の運用などについて意見を出し合い、事業の企画・実施など、ますます青少年委員会を発展させ、きらめき創造館の活性化を図ってまいります。また、青少年委員会は、次代の富田林を支え、創る若者が、主体的に新施設の事業を企画・実施する事、施設の運用案を市職員と共に考えたりすることにより、青少年自身の成長につながるものと考えております。今後も、イベントの開催や青少年向け講座の企画運営に関わる予定となっており、青少年委員が考えてくれた運用案などを参考に、今年度からのきらめき創造館の運営を行っておりますが、先ほどのコンセプトの実現のための事業展開として、平成 29 年度はプロポーザル方式にて業者の選定を行い、本市に事務所がある NPO 法人ゲキトモエンターテイメントに業務を事業委託しています。若者の育成ということにあつては、青少年育成に関連する事業の企画運営にノウハウやネットワークを持っている事が求められ、今回受託した事業者の「活動に関するコンセプト」は、舞台芸術等を活用した青少年の健全育成、若者がボランティアとして

参加する地域イベントの開催、公的イベントへの運営協力など多岐にわたっております。また、ロビースタッフの配置による若者への居場所の提供、若者が将来の夢や目標を抱くきっかけとなる講座・イベントの開催、若者たちによる交流・地域交流・多世代交流の促進等も事業の柱としております。平成 30 年度からの運営につきましても、プロポーザルにて業者の選定を行い、引き続き、「若者の育成拠点」「生涯学習拠点施設の一つ」としての「きらめき創造館」の更なる活性化を図ってまいります。また、利用者をはじめ多方面のご意見やご提言をいただくことも重要と考え、きらめき創造館における実施事業の推進やその検証に効果的であると考えられますので、「運営協議会」の設置に向けての検討を進めてまいりたいと考えております。

次に、9 月のオープンからの利用状況などの実績について、報告をさせていただきます。きらめき創造館は、地下 1 階、地上 3 階の施設で、延べ床面積は 1,760 m²です。福祉青少年センターの延べ床面積が 740 m²ですので、青少年センターと比べますと、約 2.3 倍の大きさになります。収容人数は、青少年センターが 120 名に対し、280 名と、定員のにも 2.3 倍となっております。利用実績は、サークルなどの活動といたしまして、9 月の実績は 124 件、1384 人、10 月の実績として 166 件、1,480 人の実績がありました。主なサークル活動の内容としまして、社交ダンスや、高校や大学のダンスサークル、音楽練習などがあります。また、子どもの学習支援事業やこども食堂事業、適応指導教室なども、きらめき創造館を利用し、実施されています。また、3 階にあります自習室の利用者は、9 月は 2,251 人、10 月は 2,566 人となっております。利用者の約 8 割が高校生の利用となっており、高校の定期テスト前の時期などは、自習室が満杯となりますので、会議室を一時的に自習室として開放しております。ロビーや 2 階のホワイエにも友達と勉強を教え合いながら自習をする子どもたちでにぎわっております。また、交流スペースでは、最大 100 名の階段状のひな壇を利用し、毎月の最終水曜日には、インターネットテレビの富田林テレビで公開生放送を行っております。その他、映画会の開催なども行っており、今後、交流スペースを利用し、様々なイベントに利用いただきたいと考えております。

これからも、きらめき創造館が、広く市民の生涯学習施設の拠点、また、本市の魅力を発信する施設の一つとして、さらに本市の未来を拓く若者の育成拠点として、活性化を図って参りたいと考えております。なお、参考資料といたしまして、平成 29 年度に取り組む富田林市きらめき創造館運営事業の計画書を資料 2 として添付しております。以上で、ご説明とさせていただきます。

嘉田教育総務部長

ありがとうございます。今の事務局の説明に対して、何かご意見、ご質問はございませんか。

阪井教育長職務代理者

自習室の利用者について、約 8 割が高校生と説明がありましたが、最も近い、富田林高校生の利用が多いのでしょうか。それとも、他校の高校生を含めて 8 割ですか。富田林高校生の利用が多すぎて、他に利用したい生徒が利用できないのであれば、調整等検討しなければならないと思うのですが。

福富生涯学習課参事

高等学校別の利用率は調査していませんが、富田林高校生の利用が最も多いと思います。自習室は午後 4 時以降になると高校生の利用が多くなり、満員となった場合は会議室を開放するなど対応しております。自習室の利用率が高いことはありがたいと

感じております。

芝本教育長

私も何度か自習室を見に行きましたが、時間帯によって小学生や中学生なども利用されています。

山本生涯学習部長

高校生の利用についてですが、テスト期間が各高等学校により若干の違いがありますので、富田林高校生の利用は最も多いですが、河南高校、初芝富田林高校、長野高校などの生徒も利用していただいているところがございます。

阪井教育長職務代理者

ひきこもり等で悩みを抱える方に対しての相談や、居場所がほしい子どもたちへの居場所づくりに、きらめき創造館を活用するといった話があったと思うのですが、実際のところは活用できているのでしょうか。

福富生涯学習課参事

高校生活になじめず、きらめき創造館で勉強される学生もいますが、ロビースタッフはいつでも相談できる体制をとっています。また、大学生がボランティアで子どもたちに勉強を教えていただいたり、子どもの居場所づくりとして、一定活用していただいていると考えます。ひきこもりについては、毎月第4木曜日にカウンセラーによる相談窓口を実施していますが、今のところ積極的に利用していただいている状況ではございません。

阪井教育長職務代理者

できましたら、ひきこもり等で悩みを抱えている子どもや若者にも利用していただけるような方策もお願いしたいと思います。

山本生涯学習部長

現在、きらめき創造館では、その他にも、子ども食堂などで利用していただいております。支援が必要な子どもたちへの事業について、施設を利用していただけるよう検討してまいります。

阪井教育長職務代理者

夕方以降は、青少年の方で盛況とお聞きしましたが、もう少し早い時間帯に、静かに落ち着いて対応が可能な時間帯を活用して、更に活気のある場所へ繋げられたらと思います。また、利用者については固定化されずに広く青少年の方に利用していただけたらと思います。

芝本教育長

午前中は、青少年以外の市民の方も勉強などで施設を利用されていると思うのですが、人数的にはそれほど多くはなかった印象があります。

多田市長

私も、そのあたりは気になっているところで、生涯学習施設として中高年方や高齢者の方にも施設を利用していただけたら、また、そういった機会を持ってもらうことが大切であると思います。時間帯によって、そういった取り組みが可能であれば検討をお願いいたします。先程、事務局からは、運営協議会の設置について検討していると説明がありましたので、そちらでも検討していただけたらと思います。

山本生涯学習部長

きらめき創造館のオープン当初は、中高年の方や高齢者の利用は少なかったのですが、最近では、中高年の方のサークル活動、例えば、健康体操や社交ダンスなどでも利用いただいておりますので、今後、もっとPRをしていきたいと思っております。

阪井教育長職務代理者

資料2の開催日、2月4日(日)の内容の欄に(マイノリティ)と記述していますが、この表現で良いのでしょうか。

福富生涯学習課参事

表現については、再検討いたします。

多田市長

生涯学習施設の拠点の一つとして、まだ弱いところがある気がします。何か広報活動について検討しているのでしょうか。

福富生涯学習課参事

サークル活動などについては、施設の利用登録団体が増加しており、ありがたく感

じているところですが、昼間の利用について、施設の宣伝、講座の開催などで利用者やリピーターを増やしていきたいと思います。

山本生涯学習部長

また、来年度以降は新たな視点で、こちらから仕掛けられるような専門的分野の講座も開催したいと考えております。

多田市長

施設の宣伝ということでは、資料2の開催日、2月18日に「エコールロゼで開催されるイベントにブースを出展」とありますが、もう少し具体的に教えていただけますか。

福富生涯学習課参事

金剛地区、金剛東地区の方におきましては、きらめき創造館について広く周知できていないと考えておりますので、青少年委員会のメンバーとともに、エコールロゼで開催されるイベントに出展し、きらめき創造館や青少年委員会活動のPRを行う予定です。

仲野教育委員

青少年委員会の活動力、行動力は、ものすごく大きいように感じております。委員会の力を上手に使っていただければと思いますが、青少年委員会のメンバー構成はどのようなになっていますか。

山本生涯学習部長

市内在住の一般の方を公募し、現在30名近くの方に参加していただいております。青少年の意見は非常にありがたく感じております。

仲野教育委員

確か、委員会の委員長をしている方は中学生だったと思います。青少年の力を大いに活用して、ロコミで活動を広げるのも一つの手法でしょうし、そういえば、きらめき創造館の入口に「土足禁止」の張り紙があります。あれは、青少年委員会のメンバーが作成したのでしょうか。やわらかく書いてあるので、温かい気持ちでビニール袋に靴を入れようと思いました。

山本生涯学習部長

土足禁止につきましては、青少年委員会が中心となってアンケート調査を実施し、「新しい施設なので、もったいないから土足禁止にしたい」と提案をいただきました。きらめき創造館は土足で利用していただける施設として整備していますが、下足箱を整備しないことで利用者による靴の履き間違いもございません。今は、下足箱が無い施設として利用者に着していると思います。

芝本教育長

障がいのある方に対して履き替え専用の椅子を用意するなど、青少年委員会の発案による細かい配慮もなされています。私としましては、市民の興味関心のある著名な方を月に1回講師として招き講座を開催するなど、もう一度、大学に行って学んでみたいと感じていただけるような講座があっても良いかと思います。また、子どもたちにとっても、夢を抱くような講座があっても良いかと思います。そういった取り組みについても、検討していただければと思います。

嘉田教育総務部長

ありがとうございます。他に、ご意見などはございませんでしょうか。それでは、いただきました意見を参考に、きらめき創造館のさらなる運営に取り組んでまいりたいと思いますので、よろしくお願ひします。

続きまして、次第の4(3)その他について、何か、ご意見などはございませんでしょうか。

阪井教育長職務代理者

昨年度の総合教育会議において「いじめの問題」について、市長部局でも対応についてすすめていかねばならないと考えており、現在、担当部局について検討していると説明がありましたが、進捗状況はどのようなになっていますか。

松田市長公室長

市長部局では、引続き担当部局を検討していますが、立ち上げには至っておりません。本市では、本年3月に「富田林市総合ビジョン」を策定し、本年度からは総合ビジョンに沿った事務事業全般について機構も含めて新たに取り組んでいます。そのなかで、いじめの問題につきましても部署の位置づけを検討していますが、いじめ問題は、子どもの問題ということで子育て部署の位置づけ、あるいは、いじめも人権問題としての位置づけという考えもございまして、本市としましては、他市の動向も伺っているところですが、部局の位置づけが決定している市町村においても担当部署は市町村により違いが多いことから、様々な角度で適切な部局を検討しているところがございます。しかしながら、新聞紙上では、いじめの問題は日々取り上げられていますので、本市としましても早急に、担当部署を決定したいと考えます。

阪井教育長職務代理者

今年度中は難しいということが今の説明で分かりましたが、次年度中には準備し、立ち上げていかないと、いじめの問題は、いつ起こるか分からないですし、起こった時に対応がもたもたしていたら、市民に対する説明責任は果たせませんので、ぜひとも、よろしくお願いいたします。

嘉田教育総務部長
多田市長
嘉田教育総務部長

ありがとうございます。他に、ご意見などはございませんでしょうか。

《市長から本市の取り組みに対する近況報告》

ありがとうございます。他に、ご意見などはございませんでしょうか。

特に無いようですので、これで本日の議事は、すべて終了となりました。これを持ちまして、富田林市総合教育会議を終了させていただきます。本日は、どうもありがとうございました。